

文化庁主催  
文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－  
オーケストラ公演 広島交響楽団

# 打合資料

資料はこちらのURLからもダウンロードいただけます。

実際の公演の様子(動画)もご覧頂けます。

<http://rafule.com/hso/data/>

【 本件についての連絡先 】

〒730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル3F  
公益社団法人 広島交響楽協会 (広島交響楽団事務局)

TEL : 082-532-3080 FAX : 082-532-3081

担当 : 宇津志忠章 (ウツシ タダアキ)

携帯 : 090-2864-2224

E-mail : utsushi@hirokyo.or.jp

広島交響楽団と指揮者のプロフィール	-1p-
スケジュール	-2p-
内容についての資料	-3p-
生徒、児童 参加曲目について	-4p-
本公演に関する準備依頼事項	-5p-
事前ワークショップに関して	-8p-

## 出演者プロフィール

### 指揮者

鈴木織衛 Orié SUZUKI



東京藝術大学指揮科、同大学院卒。遠藤雅古、松尾葉子両氏に師事。藝大在学中より作曲家・故中田喜直氏の薫陶を受け、氏とのジョイントコンサートにより、ピアニストとしてデビューを果たす。その後は、日本屈指のオペラ団体・二期会において、数々の作品に指揮者、合唱指揮者、コレペティとして、また斉田正子、錦織健氏など人気声楽家のピアノ伴奏者として活躍した。1993年と1997年には、オペラ指揮の活動に対し、文化庁より年間奨学金を授与された。

1996年ベルリンでのドイツ室内管弦楽団定期演奏会でコンサート指揮者デビュー。2010年、オーケストラ・アンサンブル金沢専任指揮者に就任。現在、多くの日本のオーケストラとの共演を重ねている。

また、ポップス等クラシック以外のアーティストにも信頼が厚く、森山良子、岩崎宏美、日野皓正、レ・フレール、南こうせつ氏をはじめ多くのコンサートを指揮、レコーディングにも参加している。

オーケストラ・アンサンブル金沢専任指揮者、東京藝術大学指揮科講師。

### 広島交響楽団 Hiroshima Symphony Orchestra

国際平和文化都市“広島”を本拠地に“Music for Peace ～ 音楽で平和を”をテーマに活動するプロ・オーケストラ。2017年より下野竜也が音楽総監督を務め、その意欲的な音楽づくりが注目を集めている。

クリスティアン・アルミンクが首席客演指揮者、秋山和慶が終身名誉指揮者を務めるほか、ウィーン・フィル、コンサートマスターのフォルクハルト・シュトイデをミュージック・パートナーに、細川俊夫をコンポーザー・イン・レジデンスに迎えている。また、ピアニスト、マルタ・アルゲリッチには2015年の「平和の夕べ」コンサートでの共演をきっかけに広響「平和音楽大使」の称号を贈り、相互に平和を希求する音楽活動を続けている。

1963年「広島市民交響楽団」として設立、1970年に「広島交響楽団」へ改称。学校での音楽鑑賞教室や社会貢献活動にも積極的に取り組み、地域に根差した楽団として「広響」の愛称で親しまれる。1991年の「国連平和コンサート」（オーストリア）での初の海外公演以降、チェコ、フランス、ロシア、韓国、そして2019年8月にはポーランド・ワルシャワでの「ショパンと彼のヨーロッパ音楽祭」に招かれ、ヒロシマのメッセージを音楽で海外へも発信。高い評価を受けた2017年の下野竜也の就任披露のブルックナー：交響曲第8番の音源配信に続き、2019度、新たに下野とのブルックナー：交響曲第5番のCDもリリースした。

「広島市政功労賞」「広島文化賞」「広島ホームテレビ文化賞」「地域文化功労者賞（文部大臣表彰）」「第54回中国文化节」「第17回県民文化奨励賞」「第5回国際交流奨励賞」「文化対話賞（ユネスコ）」「広島市民賞」を受賞。



公式ホームページ <http://hirokyo.or.jp>

## 公演までのスケジュール

ワークショップ実施まで…各校でワークショップ参加者の調整・指導

5月以降 … **ワークショップ実施**

6、10月 … **本公演実施** 標準の開演時間は 13:30 です。

※演奏者の移動行程などの事情により変更をご相談する場合がございます。

## 本公演の進行について

※開演時間ご確認の上、授業編成の調整をお願い申し上げます。

当日午前中 会場・控室の準備  
公演3時間前 楽器車（トラック）到着・楽器搬入  
公演90分前頃 楽団員（貸切バス）到着  
公演30分前頃 進行の確認・打合せ(体育館にて)  
公演15分前 児童・生徒入場  
(公演約3分前 諸連絡)

公演

### [前半 約40分]

- |   |     |
|---|-----|
| ① ♪ ワーグナー:楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」～ 第1幕への前奏曲 | 11分 |
| ② オーケストラの楽器を知ろう! (楽器紹介コーナー)               | 15分 |
| ③ ♪ ブラームス:ハンガリー舞曲第1番                      | 3分  |
| ④ ♪ メンデルスゾーン:劇付随音楽「夏の夜の夢」～ 結婚行進曲          | 5分  |
|   | 10分 |

～休憩～

### [後半 約40分]

- |   |     |
|---|-----|
| ⑤ ♪ スメタナ:交響詩「モルダウ」  | 12分 |
| ⑥ <u>[児童/生徒参加] オーケストラと共演、みんなで歌おう! *</u><br>「ビリーブ」「ふるさと」「明日という日が」「花は咲く」より 選択 | 5分  |
| ⑦ <u>[児童/生徒参加] &lt;指揮者体験コーナー&gt; オッフエンバック:カンカン</u>                          | 6分  |
| ⑧ ♪ シベリウス:交響詩「フィンランディア」   | 8分  |
| ⑨ ♪ (アンコール) <u>[児童/生徒参加] 校歌</u>   | 3分  |

\* 共演曲については、学校のご意向により調整させていただきます。

プログラム終了後 (児童からのごあいさつ等)

終演後 撤収・片づけ

※オーケストラの楽器の撤収が終わるまで、学校側の体育館の片付けはお待ちください。

# 文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

## 広島交響楽団

### 『オーケストラの名曲紀行～ふるさとへの想いをのせて』

オーケストラならではの音の魅力が感じられる鑑賞曲を揃えておくりします。  
後半では、故郷への強い想いが込められた作品を取り上げています。

オープニング ～ 物語のはじまり、ワクワクする気持ちはどこから来る？

#### ♪ワーグナー：楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」～第1幕への前奏曲

楽劇と呼ばれる荘厳なオペラ作品。その幕開けに演奏され、物語の重要な音楽要素が詰め込まれた前奏曲です。

#### ♪オーケストラの楽器を知ろう！（楽器紹介コーナー）

実演を交えながら、オーケストラで使われる主要な楽器を紹介します。

哀愁の旋律 ～ 美しいメロディーを聴いてみよう

#### ♪ブラームス：ハンガリー舞曲第1番

ハンガリーのジプシー（ロマ）の音楽を元に作られた郷愁を誘う旋律が魅力です。

音楽と情景のマッチング ～ どんな場面を想像するかな？

#### ♪メンデルスゾーン：劇付随音楽「夏の夜の夢」～結婚行進曲

結婚式の定番曲として、馴染みのある作品です。音楽と聴く者のイメージが結びついている作品として紹介します。

---

ふるさとの川の流れる物語 ～ ドラマチックな交響作品

#### ♪スメタナ：交響詩「モルダウ」

ふるさとを流れる川が源流から様々な情景を経て大河となって流れていく様子を音楽で描写しています。作品には人々の営みや歴史が反映されており、祖国の人々への愛情が込められた大作です。

響け、みんなの声 ～ オーケストラと歌おう

#### ♪「ビリーブ」「ふるさと」「明日という日が」「花は咲く」より選択（児童/生徒歌唱）

選択していただいた曲目をオーケストラの演奏で歌っていただきます。

※学校の感染症対策の実施状況により、歌唱曲の有無はご相談させていただきます。

未来の名指揮者誕生！

#### ♪〈指揮者体験コーナー〉 オッフエンバック：「天国と地獄」序曲～カンカン より

児童/生徒の代表に指揮に挑戦してもらい、指揮者の役割を伝えます。

希望のメロディー ～ 豊かな自然が育んだ熱情の音楽

#### ♪シベリウス：交響詩「フィンランディア」

祖国の独立運動の中に作曲され、中間部のメロディーには後に歌詞がつけられフィンランド賛歌として親しまれてる作品です。

アンコールに代えて ～ オーケストラと歌おうみんなの校歌

#### ♪各校校歌（児童・生徒歌唱）

各校の校歌を編曲してオーケストラで演奏させていただきます。

## 参加曲目について

本件公演で児童・生徒のみなさんにご参加頂く演目に関し、以下ご確認の上、準備をお願いいたします。

## 指揮者コーナー

指揮を体験する生徒・児童（男女各1名）を決めておいてください。学年は問いません。

[曲目] オフエンバック：喜歌劇「天国と地獄」序曲 ～ カンカン より

## 「ビリーブ」「ふるさと」「明日という日が」「花は咲く」より選択（小学校）

曲目を選んでいただき、全校児童/生徒に歌でオーケストラと共演して頂きます。

## 各校校歌

アンコールとして、校歌をオーケストラで演奏させていただきますので、児童・生徒の皆さんは歌唱でご参加ください。

## 1. 楽器搬入時間

公演の**3時間前**には、体育館の鍵を開け、使用可能な状態にしておいて頂くようお願いします。

- ・ 授業で使用される場合や、シートを敷かれる場合は事前にご調整下さい。
- ・ 会場の気温が極端に寒暖となることが予想される場合は、対応をご相談ください。
- ・ 楽器搬入スタッフとトラック(ハーコブ株式会社)が、公演の約3時間前に会場に入ります。
- ・ 楽器搬入・設営の責任者は、ステージマネージャーの富永(トミナガ)です。

※次の場合必ずご連絡ください。

- ・ 楽器搬入時間が十分にとれない場合
- ・ トラックが体育館に横付けできない場合 [ トラック:4トン車(全長9.69m 幅2.5m 高さ3.6m) ]
- ・ 演奏会場が2階以上の場合やトラックから会場まで距離・段差がある場合

## 2. 控 室

指揮者(個室)・コンサトマスター(個室)・男性楽団員(約30名)・女性楽団員(約30名)用の計4部屋をご用意ください。

- ・ できるだけ体育館に近く、カーテンのある部屋(着替えの為)。開演の2時間前までにご用意下さい。
- ・ 各控室に用途の表示、体育館付近には各控室、トイレ等への経路の案内表示をお願いします。

## 3. 体育館・講堂内の設営・準備物

### 生徒・児童の鑑賞場所

- ・ オークストラの位置はステージ上ではなく、フロアとなります。
- ・ ステージ上は緞帳を降ろし、演奏者が荷物を置けるように長机をご用意ください。
- ・ ステージ下から約9m(横は約18m)をオーケストラが使用し、生徒・児童はオーケストラより約2m離れてお座り頂きます。

### 折りたたみパイプイス(演奏者用)

- ・ 楽器搬入までに80脚をステージ下にご用意ください。折り畳んだ状態のままで結構です。
- ・ 著しい破損や汚損がないか、事前にご確認いただければ幸いです。

### スリッパ

- ・ 体育館入口に70足をご用意ください。
- ・ 楽団員の靴の置き場所をご指示ください。

### 司会用マイク(PA)

- ・ ワイヤレス・マイク2本を、オーケストラに向かって左側にご用意ください。
- ・ 公演中に雑音があったり、途中で電池が切れたりすることがないように事前に作動をご確認いただき、念のため予備の電池(新品)をご用意下さい。

### 会場内のカーテン

- ・ すべて開けておいてください。但し、日光や会場の構造によっては閉める場合がございます。

### 校内放送

- ・ 演奏中にチャイムや校内放送が入らないよう事前に必ずご確認ください。

### 駐車場

- ・ 校庭などに貸切バス、楽器運搬トラックなどの留め置きをお願いいたします。

### 食事・喫煙 場所

- ・ 食事(弁当を各自が持参します)を取らせていただく場所、喫煙場所などについては事前ワークショップの下見時にお知らせ下さい。

### 配布用プログラム

- ・ 当団で原稿を作成して、事前にデータ(PDF)をお送りいたします。必要部数、学校で印刷してご配布ください。

※本公演ではピアノは使用いたしません。(事前ワークショップは使用する場合がございます。)

## 4. 録画・写真撮影と取材について

- ・ 学校関係者及びマスコミのみの撮影とさせていただきます。保護者の方の撮影はご遠慮ください。
- ・ 生徒・児童の鑑賞の妨げにならないようにご配慮頂き、特に写真撮影についてはフラッシュの使用はご遠慮ください。また、カメラの操作音はオフにしてください。
- ・ 原則として、オーケストラ側(お子さんの最前列より前)には立ち入らないようにご協力ください。
- ・ マスコミの取材がある場合は当日お知らせください。
- ・ 録音物の二次使用、複製・配布は著作権の関係上ご遠慮ください。
- ・ 記録写真を主催者、当団の広報物で使用させていただきます。お子さんの顔が写っている写真を使用できない場合は、あらかじめお知らせください。

## 5. 公演の進行について

- ・ 演奏会本編進行は当団で行います。
- ・ ご担当の先生には、①開演直前の諸連絡・諸注意、②休憩時の案内と指示 ③終演後の進行・指示をお願いいたします。学校側の進行について(諸連絡の内容)をご覧ください。
- ・ 保護者の方、地域の方も鑑賞される場合は、写真もビデオ撮影不可、携帯の電源オフ、曲の演奏中出入りはご遠慮いただくようご確認ください。
- ・ 未就学児のお子さんは学校児童の鑑賞の妨げとなるような場合は退出をお願いします。

## 6. 学校側の進行について(諸連絡の内容など)

### ①開演直前の諸連絡・諸注意

※保護者・地域の方向けに

- ・ 写真撮影、録音、録画は学校関係者となっておりますので、保護者の方はご遠慮ください。
- ・ 携帯電話の電源は必ずお切りください。

## ②休憩時の案内と指示

- ・ 今から休憩となりますが、体育館の時計で〇〇時には自分の場所に戻って座って待ちましょう。
- ・ 大切な楽器があるので、一番前の列よりオーケストラ側には入らないでください。

## ③終演後の進行・指示

※お礼の挨拶などの進行後

※オーケストラ解散後、各クラスへの退出の指示

※オーケストラの楽器の撤収が終わるまで学校側の体育館の片付けはお待ちください。

## 7. その他

コンサートは、鑑賞されるお子さまとオーケストラが作り上げるものです。

事前学習などでお子さん達がオーケストラ公演への期待感をお持ちいただけるように御指導いただくと幸いです。

以上、お手数をお掛けしますが、何卒よろしく願いいたします。

ご不明なことがございましたら、広島交響楽団事務局までお問い合わせください。

〒730-0842

広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル3F

広島交響楽団事務局（公益社団法人 広島交響楽協会）

担当：宇津志 忠章（ウツシ タダアキ）

TEL：082-532-3080 FAX：082-532-3081

E-mail：utsushi@hirokyo.or.jp



## 事前ワークショップについて

「文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－」では本公演に先立ち、ワークショップを実施致します。これは、オーケストラのメンバーと児童・生徒さんが触れあいながらオーケストラへの理解を深め、本公演への一助とするものです。

訪問者	演奏者4名(予定) 同行スタッフ1名
内容	広島交響楽団の紹介、オーケストラの楽器紹介と演奏、音楽体験
会場	音楽室など
対象	クラス、学年などの単位で任意
時間	授業区分の2コマで程度。日程は追ってご相談させていただきます。

### ご用意頂くもの

パイプ椅子…6脚、 譜面台…4本 ホワイトボード(または黒板)、 マグネット数個  
長机…2台(楽器置き用)  
お借りする場合があります→(ピアノ、 ピアノ椅子…1脚 テレビ・DVD デッキ)

### 確認事項

- ・ ワークショップ開始の1時間前に伺い、すぐに会場で準備を行います。会場となる教室は授業などでお使いにならないよう、あらかじめご手配をお願いします。
- ・ 事務局同行者も同時刻に伺います。到着しましたら打合せ・下見にご対応ください。
- ・ 可能でしたら、ワークショップ中は会場の校内放送をお切りください。また、他学級での音の出る授業もお控えいただけると幸いです。
- ・ 写真撮影は、フラッシュ無しでお願いいたします。



【ワークショップの様子】



【本公演(オーケストラ)の様子】

※演奏に舞台は使用しません。写真のように舞台前フロアで演奏いたします。



【舞台上の様子】

※緞帳は降ろして、荷物置き、控え場所として使用。長机6～8枚程度・パイプ椅子をご用意ください



【控え室などの表示例】



【控室などの表示例】



【控室などの表示例】



**【楽器トラック】**

大型4トン車ロング 全長 9.7m 幅 2.5m 高さ 3.6m

※通常の約 50 人乗り大型観光バスと同じくらいのサイズです。

